

実技教育実施記録表（ウインチ曳航）

氏名		大学	年生	実施場所	年	第	期	コース
科目 (計画回数)	実施項目				月/日	判定 良・否	飛行 時間	実技教官 署名
1. 空中操作 場周飛行 離着陸 (同乗8回) (気象条件に より課目の 組み合わせ は変更でき る) 選択式の科 目は、最低 1回以上実 施する)	1. 失速1・低速飛行・通常又は横風離着陸						分	
	2. 失速1・最良滑空速度・通常又は横風離着陸						分	
	3. 失速2・地上目標中心の旋回・通常又は横風離着陸						分	
	4. 失速2・地上目標中心の旋回・通常又は横風離着陸						分	
	5. 失速3・失速4・最小沈下速度・横滑りからの着陸						分	
	6. 失速3・失速4・ソアリング又は急旋回・ 通常又は背風着陸						分	
	7. 失速組合せ(2種類)・ソアリング又は急旋回 通常又は背風着陸						分	
	8. 空中操作科目組合せ・ 通常又は背風着陸						分	
2. 緊急操作 (同乗2回)	1. 曳航不調又は索切れ処置						分	
	2. 場外着陸要領						分	

単独飛行訓練実施の技量を確認しました。日付 年 月 日 担当教官

3. 総合演習 単独訓練 技能査定 (単独2回) (同乗1回)	1. 単独訓練、科目組合せ、指定地着陸						分	
	2. 単独訓練、科目組合せ、指定地着陸						分	
	3. 技能査定、審査要領、指定地着陸						分	
計	同乗飛行 回、 時間 分			単独飛行 回、 時間 分				
教官所見								
年 月 日、主席実技教官又は審査立会教官 署名								
(補備教育)							分	
技能審査	回、 時間 分			養成課程合計		回、 時間 分		
年 月 日、主席実技教官又は審査立会教官 署名								
連盟事務局確認欄	管 理 者 日本学生航空連盟 専務理事							

注：失速は旋回中ダイブ閉、直線中ダイブ開のそれぞれ初期失速、完全失速の4種類を行う。

失速科目の組み合わせ

1. 失速 1 進入形態—旋回中—ダイブ閉—初期失速と回復操作
2. 失速 2 進入形態—旋回中—ダイブ閉—完全失速と回復操作
3. 失速 3 着陸形態—直線中—ダイブ開—初期失速と回復操作
4. 失速 4 着陸形態—直線中—ダイブ開—完全失速と回復操作